



鳥飼ワン！ぱ〜く万博（2025年大阪・関西万博開幕6ヵ月前イベント）を開催しました

日 時：令和6年10月13日（日） 10時00分～15時00分
場 所：淀川河川公園 鳥飼下地区 鳥飼緊急船着場付近（摂津市鳥飼下1丁目）
来場者：延べ約1,300名

令和7年(2025年)4月13日に開幕する2025年大阪・関西万博機運醸成と、鳥飼地域の賑わい創出に向けて、淀川河川敷を活用した地域の賑わいイベント「鳥飼ワン！ぱ〜く万博」を開催しました。当イベントは、淀川河川敷の賑わい創出に関するワークショップを通じて開催に至ったもので、行政と市民がともに協働のまちづくりを推進していくことを目的として、市と実行委員会の共催により実施することになりました。

摂津市立第二中学校吹奏楽部による
オープニングセレモニーの様子



イベント会場（鳥飼船着場）及び淀川クルーズの様子



河川レンジャー
（生き物とのふれあい）
ブースの様子



ふわふわ迷路、ドッグラン、バンジートランポリンの様子



消防車展示、走り方教室の様子



飲食ブース、ワークショップブースの様子



～2025年大阪・関西万博の機運醸成に向けた取り組み～

当日は、2025年大阪・関西万博開幕が6ヵ月前となる日であったことから、万博機運醸成に向けたアンケート調査を実施するとともに、今回のイベントに関する感想も来場者から聞き取りを行いました。また、同日開催された鳥飼銘木フェスタとのコラボ企画として実施したスタンプラリーでは多くの方にオリジナルグッズを配布しました。



来場者からの声（一部抜粋）

〈問〉 今回のイベントについてどう思われましたか。

こどもが楽しめる催しがあったのが良い

子ども達の笑顔が見れたし良かった

色々な体験や生き物を知れて楽しかった

河川敷も機会がないと来ないし、魅力がたくさんあると気づいた

クルーズに乗れてうれしかった

〈問〉 今後このようなイベントがあれば来たいと思いますか。（「思う」と答えた理由）

小さな子どもがいるので、いろんなイベントを楽しみにしています！

鳥飼地区がすたれていく感じがしているので、盛り上げて欲しい

淀川河川敷がもっと賑わえば良いと思うから

色々な知識を得られる

地域活性化につながるため

今後に向けて

今回のイベント実施を単なるイベントの成功体験にとどめず、今後の鳥飼地域の賑わい創出を含めた中長期的な将来を見据えた継続的な取り組みに結び付けていく必要があります。そのためには、行政・市民・事業者等、多様なコミュニティ主体が地域で繋がり合い協働のまちづくりを推進していくことが重要だと考えています。

今後、河川防災ステーションの整備に合わせた河川敷の一体利用を検討することで、地域の賑わい拠点として鳥飼地域の活性化が図られるよう、地域住民の方々と一緒に取り組みを進めていきます。

